

## 第五十二回 帝國議會 朝鮮事業公債法改正法律案外一件委員會議錄(速)第一回

第五十二回 帝國議會 朝鮮事業公債法改正法律案外一件委員會議錄(速)第一回

付託議案  
 朝鮮事業公債法改正法律案(政府提出)  
 臺灣事業公債法改正法律案(政府提出)  
 關東州事業公債法改正法律案(政府提出)  
 鐵道用品資金會計法律案(政府提出)  
 鐵道用品資金會計法律案(政府提出)

會議  
 昭和二年二月四日(金曜日)午後一時十  
 九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 牧山 耕藏君

理事 小野 重行君

理事 本田 義成君

理事 寺田 市正君

紺野九右衛門君

中馬 興丸君

古川 清君

大園築三郎君

野原種次郎君

同月一日委員加藤六藏君辭任ニ付其ノ  
補闕トシテ同日石塚三郎君ヲ議長ニ於  
テ選定セリ同日臺灣官設鐵道用品資金會計法中改  
正法律案(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ  
付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ  
 朝鮮總督府政務總監 湯淺 倉平君  
 朝鮮總督府財務局長 草間 秀雄君  
 朝鮮總督府鐵道局長 大村 卓一君  
 臺灣總督府總務長官 後藤 文夫君  
 臺灣總督府財務局長 富田 松彦君  
 關東廳內務局長 廣瀬 直幹君  
 關東廳財務部長 西山 左内君  
 本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

朝鮮事業公債法改正法律案(政府提  
出)  
 臺灣事業公債法中改正法律案(政府  
提出)  
 關東州事業公債法中改正法律案(政  
府提出)

○牧山委員長 ソレデハ是ヨリ開會致  
シマス、付託サレマシタ議案ハ朝鮮事  
業公債法改正法律案、臺灣事業公債法  
中改正法律案、關東州事業公債法中改  
正法律案、臺灣官設鐵道用品資金會計  
法中改正法律案デアリマス、御相談致  
シマスガ、本會議デモ簡単ナ説明ハア  
リマシタケレドモ、各議案ニ付テ順次  
提案ノ説明ヲ求メルコトニ致シマシテ  
ハ如何デアリマセウカ

「贊成」ト呼フ者アリ  
 ○牧山委員長 ソレデハ政府委員ノ説  
明ヲ求メマス

○湯淺政府委員 朝鮮事業公債法改正  
法律案ノ提案ノ理由ヲ御説明致シマス、  
朝鮮總督府ニ於キマシテ、朝鮮ノ產業  
ノ振興上交通機關ノ普及、特ニ鐵道ノ  
敷設ヲ促進スル必要ヲ認メマシテ、既  
定計畫ノ外ニ新ニ圖們線、惠山線、滿浦  
線、東海線及慶全線ノ五線ノ鐵道ノ新  
線ヲ建設シ、並ニ車輛ヲ増備スルノ計  
畫ヲ立テマスト共ニ、右新線ノ建設ニ

伴ヒマシテ、國有線ノ間ニ介在シテ居  
ル所ノ朝鮮鐵道會社、全北鐵道會社及  
圖們鐵道會社所屬ノ鐵道ヲ買收致シマ  
シテ、機關ノ統一其他ノ改良ニ掛ルコ  
トニ致シタノニアリマス、而シテ其經  
費ノ支辨ニ付キマシテ、朝鮮總督府ノ  
特別會計ノ歲計ノ現狀ニ鑑ミマシテ、  
財政計畫上公債發行ニ依ルノ外ナイモ  
ノト認メマシタノデ、起債法定額ノ増  
加ヲ爲ス必要ヲ感シタノニアリマス、  
尙ホ此起債法定額ノ改正ヲ機會ト致シ  
マシテ、他ノ同様ノ起債法ニ於ケルト  
シマスガ、本マシタケレドモ、各議案ニ付テ順次  
提案ノ説明ヲ求メルコトニ致シマシテ  
ハ如何デアリマセウカ

同ジャウニ、發行價額資元補填ノ計畫  
ヲ增加スル必要ヲ認メタ次第デアリマ  
ス、此法案ニ依リマシテ鐵道ノ新線ノ  
建設ヲ見込ンデ居リマス延長ガ八百六十  
哩ニ上リマス、又私設鐵道ノ買收ノ  
延長見込ガ二百九哩餘ニナツテ居リマ  
ス、簡單デゴザイマスガ、一應是ダケノ  
御説明ヲ申上ゲマシテ詳細ナ事ハ御尋  
ニ依リマシテ御答致シマス

○後藤政府委員 臺灣事業公債法中改  
正法律案ノ大要ヲ申上ゲマス、臺灣ニ  
正法律案ノ大要ヲ申上ゲマス、臺灣ニ  
支辨スルト云フコトハ、臺灣ノ財政ノ  
現狀ニ照シマシテ不可能デアリマスノ  
デ、之ヲ公債ニ依ルト云フコトニシタ  
イト云フ考デアルノニアリマス、其次  
ハ私設鐵道ノ買收デアリマスガ、是ハ  
臺中州ニアリマス所ノ縱貫鐵道ノ二水  
停車場ヨリ外車埕ト申シマス所マデ、  
十八哩ノ間ニ敷設サレマス所ノ鐵道デ  
アリマスガ、此鐵道ハ元來臺灣電力株  
式會社ノ所有ニ屬スルモノニアリマシ  
テ、日月潭ノ電力工事ヲ行フ爲ニ、之ニ

ル状態ニナツテ參タノニアリマス、デ  
其爲ニ此縱貫鐵道ノ全部ヲ二ツニ區分  
致シマシテ、其比較的急ヲ要スルモノ  
ヲ第一期ノ計畫トシマシテ複線工事ヲ  
行フト云フコトガ主眼デアリマス、其  
箇所ヲ申シマスト云フト、北ノ方ニ於  
キマシテハ、臺北、竹南間五十七哩——  
全部ニ亘テ居リマスガ、其區間ト、ソ  
レカラ高雄、臺南間、其哩數ガ二十八哩  
八分ニナツテ居リマス、是等ノ線ハ輸送  
上最モ貨物ノ輜輶スル所デアリマシテ、  
先づ順序トシマシテ、此南北兩線ヲ起  
點トスル考デアリマス、其爲ニ要スル  
工事費ガ一千四百三萬圓ヲ要シマスノ  
デ、其中公債ニ依リマス所ノ額ハ千三百  
五十三萬六千圓ト云フ額ニナツテ居  
リマス、デ此工事費ヲ普通財源ヲ以テ  
支辨スルト云フコトハ、臺灣ノ財政ノ  
現狀ニ照シマシテ不可能デアリマスノ  
デ、之ヲ公債ニ依ルト云フコトニシタ  
イト云フ考デアルノニアリマス、其次  
ハ私設鐵道ノ買收デアリマスガ、是ハ  
臺中州ニアリマス所ノ縱貫鐵道ノ二水  
停車場ヨリ外車埕ト申シマス所マデ、  
十八哩ノ間ニ敷設サレマス所ノ鐵道デ  
アリマスガ、此鐵道ハ元來臺灣電力株  
式會社ノ所有ニ屬スルモノニアリマシ  
テ、日月潭ノ電力工事ヲ行フ爲ニ、之ニ

要スル器具機械ヲ運搬スル爲ニ必要ナル爲メ設ケラレタ廣軌ノ鐵道デアリマス、然ルニ日月潭ノ電力工事ハ、一面ニ於キマシテ資金ノ調達ガ今日非常ニ困難トナリマシタノト、又現在ノ經濟状ド不可能デアルト云フ見込ガ立チマシタノデ、茲ニ其工事ヲ中止スルト云フワット」ヲ消化スルコトハ、當分ノ間殆ド不可能デアルト云フ見込ガ立チマシタノデ、茲ニ其工事ヲ中止スルト云フコトニ相成ツタノデアリマス、此鐵道ノ性質ヲ申シマスト、交通ノ要路ニ當ツテ居リマシテ、而モ其鐵道ノ附近ハ三沢六時ノ廣軌ニナッテ居ルノデアリマス、此鐵道ノ性質ガ本來國有トナルベキ運命ヲ持ツテ居ルノデアリマスノデ、昭和二年度ニ於キマシテ之ヲ買收シャウト考ヘルノデアリマス、其公債ハ額面ニシマシテ四百三十三萬千六百圓ト云高ト此額トヲ合計シマスト、千七百八十六萬七千六百圓ト云フ金額ニナリマス、其公債額ト今日マデ現ニ決定ニナッテ居ル金額ノ中不用額ニナッテ居リマス、百四十萬餘ノモノヲ差引キマスノデ、其差引相當額ダケヲ今回增加シタイト云フ考デアリマス、尙ホ詳シテ居ハ御質問ニ應ジテ御答スルコトニ致シマス、尙ホ引續キマシテ鐵道ノ複線工事ノ關係ヲ申上ゲマス、是ハ参考記サレテ居リマスガ、尙ホ其大體ノ所

ヲ申上ダマスレバ、臺北、竹南間ノ複線工事竝ニ高雄、臺南間ノ複線工事デアリマス、臺北、基隆間ハ現在既ニ複線ニリマセヌ、デ今後五年間ニドウシテモ此間ヲ複線ニ致シマセヌト、旅客竝ニ貨物ノ輸送ガ出來ヌ、其計算ノ基礎ハ参考書ニ詳シク數字ヲ以テ説明シテアリマスガ、大正十四年度ノ實績、大正十五年度ノ實績ノ半バ、並ニ豫想十六年度以後ハ既往ノ實績ニ依リマシテ、其增加歩合ヲ豫想シタノデアリマス、デ此豫想ノ數字ニ依リマスルト、人員ニ於キマシテモ、頗數ニ於キマシテモ、今ノ區間ニ於テハ五年後ニ恰モ複線ヲ必要トル計算ニナルノデアリマス、此第三表ニ示シテアリマスガ、臺北、桃園間、桃園、新竹間、彰化、嘉義間、是等箇所ニ依リマシテハ列車ノ回數ノ多イ所ト少イ所トアリマスガ、臺北、竹南間竝ニ高雄、臺南間ハ、第五表ニ示シテアリマス通り、旅客貨物ノ兩方面カラ見マシタ回數ハ、大正二十年度ニハ二十分回ヅ、列車ガ運轉スルコトニナリマス、此列車ノ運轉回數ハ何レヲ極度トルカト申シマスト、是ハ内地モ同様テ居リマス、故ニ大正二十年迄ニ、複線線ニ於テハ危險ヲ伴フト云フコトニナツテモ今ニ於テ著手スル必要ガアルノデア

リマス、尙ホ複線ニ致シマス爲ニハ、  
今日急勾配デアル所ハソレ～～相當ノ擴  
ニ直サナケレバナラヌ、又停車場ノ狹  
隘デアリマス所ハ、ソレ～～相當ノ擴  
張ヲスル必要モアリマスノデ、複線工  
事ト相伴フテ勾配ノ變更、竝ニ停車場ノ  
擴張工事モ併セ行フノデアリマス、詳  
シク申シマスト長クナリマスカラソレ  
位ニ止メテ置キマス

○本田委員　臺灣モ朝鮮モ公債ノ計畫要綱ガアリマス、サウシテ關東廳ハ何モ無イヤウデスガ、何カアリマスカ  
○牧山委員長　ソレヲ催促シタノデスガ、マダ出來テ居リマセヌサウデス、ソレデ關東廳ノ参考資料ハ後デ速達デ委員諸君ノ御宅ノ方へ御送リ致シマス——一通リ説明ガ濟ミマシタガ、御質問ガアリマスレバ……

○本田委員　一寸委員長ニ申上ゲマスガ、今日御説明ヲ伺ヒマシテ、参考書類モ戴イテアリマスカラ、是デ研究ヲシマシテ、次ノ日ニ開會ヲシテ質問ヲ願フコトニ致シタイト思ヒマス

○牧山委員長　只今本田君ノ御發議ハ、参考資料ヲ見テカラ質問應答ヲ重ネタイト云フノデアリマスガ、今日ハザウ云フコトニシテ是デ散會致シテ御異議アリマセヌカ

〔「賛成」ト呼フ者アリ〕

○寺田委員　只今ノ本田君ノ御發議ハ御尤ト思ヒマス、此重要法案ヲ審議スルニ當ツテ、本日只今斯ノ如キ審査ノ資料ニナルベキモノヲ御出シニナッタノデアリマス、之ヲ熟讀シテカラデナケレバ本案ノ審査ハ困難デアリマス、今日ハ此程度ニ止メテ、他日委員ガ之ヲ熟讀シタ後ニ於テ質問ニ入リタイト思ヒマス、即チ委員會ヲ繼續シタイト思ヒマス、尙ホ政府ノ方ニ於テ必要ト御提考ニナルヤウナ参考資料ヲ十分ニ御提出ニナルヤウニ希望シテ置キマス

○牧山委員長 私カラモ一ツ参考資料  
ノ提出ヲ要求シタイト思ヒマス、ソレ  
ハ買收スペキ朝鮮及臺灣ニ於ケル各鐵

道會社ノ考課狀、株主名簿、重役ノ氏名  
等ヲ文書トシテ當委員會ニ提出シテ貰  
ヒタイ

○寺田委員 朝鮮ノ鐵道買收ニ關シテ  
モ、各買收スペキ私設鐵道ノ考課狀、重

役名簿、株主ノ株數ト云フヤウナモノ  
ノ一切ガ能ク分ルモノヲ全部參考資料  
トシテ御提出ヲ願ヒマス、臺灣ニ關シ  
テモ同様ニ願ヒマス

○牧山委員長 承知致シマシタ、ドウ  
ゾ政府ニ於テサウ云フコトニ御取計ヒ  
ヲ希望シマス

○湯淺政府委員 モウ一度願ヒマス  
○寺田委員 朝鮮ノ方ニ於テ買收スル  
私設鐵道會社ニ關シテ、其考課狀デス、  
ソレカラ臺灣モデス、ソレカラ各會  
社ノ重役ノ氏名、大株主ノ氏名、其位デ  
ス

○湯淺政府委員 出來ルダケ御希望ニ  
副フヤウニ致シタイト思ヒマスガ、考  
課狀等ハ部數ガ澤山アリマスカドウカ、  
其邊ガ一寸分リマセヌカラ、アリマス  
ナラバ出來ルダケ取纏メテ御手許ニ差  
上グマス

○紺野委員 朝鮮臺灣ノ私設鐵道ノ買  
收ハ年々ヤツテ居リマスガ、其材料ヲ分  
ルヤウニ願ヒタイ、今年初メテデハナ  
イデセウ

○湯淺政府委員 今回初メテハス

○松山委員 朝鮮ノ新線及買收線ガ一  
目瞭然ニ分ルヤウナ數字ガアレバ御配  
付ヲ願ヒタイ

○湯淺政府委員 差上ゲマス

○牧山委員長 外ニ材料ノ御要求ハア  
リマセヌカ、尙ホ私カラ申上ゲマスガ  
今委員ヨリ要求サレマシタ書類ハ若シ  
揃ヒマセヌデシタラ、御手數デアリマ  
スケレドモ、謄寫版ニデモシテ委員諸  
君全部ニ御配付ヲ願ヒタイト思ヒマス、  
ソレデハ本日ハ是デ散會致シマス、次  
會ノ開會ハ公報ヲ以テ御通知致シマス

午後一時五十一分散會

昭和二年二月五日印刷

昭和二年二月六日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社